

# 県立有田中央高等学校清水分校 学校運営協議会

令和7年度 第2回【12月3日（水）】

出席者：委員5名、学校関係者6名、生徒4名、中学生8名

## 議題

八幡中学校との交流授業を参観。

家庭科「食物」の調理実習を通して、高校での専科授業を体験するとともに高校生との交流もで学校理解をさらに深めてもらう交流プログラム

## 議論した主な内容

八幡中学校2年生との交流授業「調理実習」の参観をした。高校の家庭科「食物」の授業で学んだ3高校生4名が先生役となり4班に分かれ、スポンジケーキを作り、ホイップクリームとフルーツ(苺・みかん)を各班でデコレーションした。完成したケーキを食べながら、味や見栄えについて意見交換しました。生徒たちの積極的に交流する姿を見て委員から、このような交流を進めていくことで生徒の学びと成長につながると意見がでた。

清水分校の特色を情報発信して入学希望する中学生を確保できればよい、前回の意見交換ででた、下宿・寮や通勤方法についても協議が深まった。

しみずふるさと祭りと清水分校文化祭を初めて合同開催した取組も報告され、少人数の強みと地域との交流が大切であることも再確認された。

情報発信について、和歌山県教育委員会でnoteの紹介をして「清水分校note」を積極的に活用していることを報告して委員と共有した。

## 具体的な取組・活動

八幡中学校との交流授業を参観

「しみず学園」の取組

地域の文化祭での取組